

広報

昭和59年11月15日発行

麻生

No.359

'84 11



奇祭。どぶろく祭り

まちの人口

		前月比
総人口	18,059人	+ 2人
男	8,937人	+ 2人
女	9,122人	± 0
世帯数	4,215世帯	- 1世帯

主な内容

- 町の財政事情書 P 2.3
- 町民体育祭 P 4
- 行方郡剣道祭 P 4
- 第七回臨時議会 P 5
- ポンプ操法大会 P 5
- 退職者医療制度保険 P 6

五十九年度町の財政事情書

健全な財政運営に努力

町の家計簿を公表します

昭和五十九年度上半期（九月末日まで）の麻生町の財政事情をお知らせします。一般会計については、当初三十一億六千八百五十四万七千円を計上しましたが、二千八百九十九万五千円を追加補正し、三十一億九千七百五十万二千円になりました。

主な事業

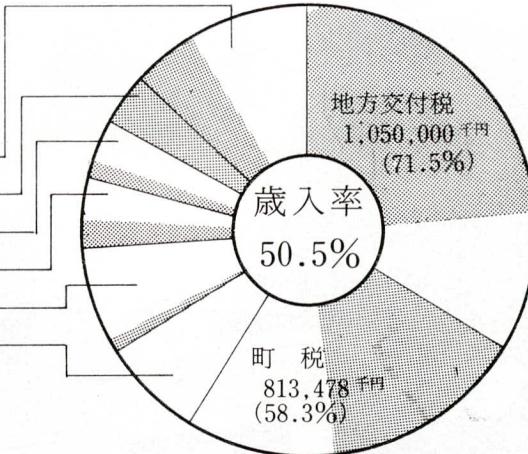
教育施設の整備、充実を年次的な重点施策として取りくんでいますが、今年度は七月に大和三小のプールが完成し同校の屋内運動場も年度内完成にむけ順調に進んでいますまたスポーツ・レクレーションの場として完成が待たれる運動広場建設関係事業も年次計画で進められています。

生活幹線道の整備として、道路新設改良事業・臨時市町道整備事業により、今宿地内・四鹿地内・石神地内外の道路改良事業が行われています。生

農林水産業関係では、豊かで活力ある農業の推進をめざし、圃場整備事業をはじめ、新農業構造改善事業、ゆたかな村づくりパイロット事業等が進められています。生活環境の整備として、第二簡易水道事業の実施にむけ計画区域の調査が行われています。

(1) 一般会計予算 数字は予算額
■ (%は執行率)

その他の予算額	411,217千円	(31.5%)
繰越金	122,079千円	(118%)
国庫支出金	142,795千円	(22.0%)
諸収入	168,244千円	(41.7%)
県支出金	244,104千円	(5.9%)
町債	245,625千円	(0%)

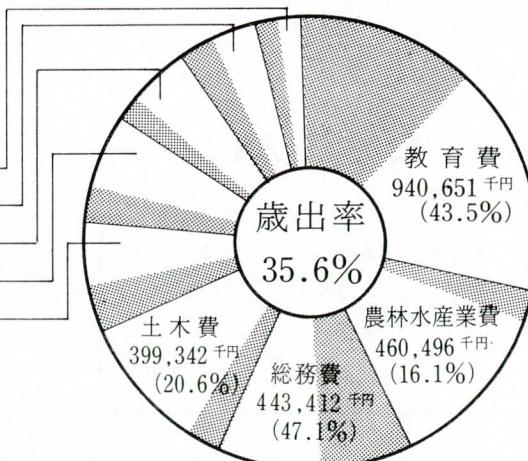


予算額 3,197,542千円

町の収入 1,615,191千円 (50.5%)

町の支出 1,138,086千円 (35.6%)

その他の予算額	101,111千円	(46.0%)
消防費	179,068千円	(44.4%)
公債費	190,413千円	(29.7%)
衛生費	240,482千円	(31.5%)
民生費	242,567千円	(43.4%)



(3) 町の財産

(1) 土地及び建物、物品

名 称	土 地	建 物
庁 舎	6,160 m ²	1,933 m ²
学 校	246,062	32,192
公 営 住 宅	21,621	4,391
そ の 他 の 施 設	212,701	5,985
山 林	99,891	
田 畑	28,358	
そ の 他 の 土 地	13,919	535
白 帆 庄	3,869	2,017
合 計	632,581	47,053

物 品 名	数 量	物 品 名	数 量
公 用 車	18台	ロードローラー	1台
広 報 車	3	スプレイヤー	2
マイクロバス・中型バス	2	消防自動車	3
給 食 配 送 車	3	消防ポンプ積載車	33
小 型 ダ ン プ	4	消防小型動力ポンプ	34
タ イ ヤ シ ョ ベ ル	1	軽 自 動 車	2
ブルドーザー	1	コ ピ 一	5
グ レ ー ダ ー	1	ファクシミリ	1

(2) 出資による権利

県農業信用協会出資金	3,270千円
県信用保証協会出資金	5,998
県漁業信用基金協会出資金	600
県文化福祉事業団出資金	143
国保診療報酬支払基金預託金	959
県家畜産物衛生指導協会出資金	220
県労働者信用基金協会出資金	740
空中散布事故損害扶助基金出資金	667
茨城農業用廃プラスチック処理公社出資金	590
勤労者育英基金出資金	285

(3) 基金、有価証券

財政調整基金	366,051千円
土地開発基金	157,350
国民年金印紙購入基金	6,000
国保診療報酬支払準備基金	70,255
し尿処理場建設基金	78,038
第一勧業銀行株券	132千円
茨城県中央食肉公社株券	8,470

(4) 町民の税負担

税 目	調 定 額	1 世 帯 当 り	
		調 定 額	収 入 済 額
町 民 税	356,435千円	83,201円	43,015円
固 定 資 産 税	351,316	82,007	56,941
軽 自 動 車 税	13,611	3,177	3,100
特 別 土 地 保 有 税	11,101	2,592	2,384
國 健 康 保 險 税	393,841	121,070	47,141

(2) 特別会計予算

(%は予算に対する執行率)

1. 国民健康保険

予算額 989,738千円
 収入 490,941千円 (49.6%)
 支出 360,234千円 (36.4%)

2. 簡易水道事業

予算額 44,827千円
 収入 30,595千円 (68.3%)
 支出 19,553千円 (43.6%)

3. 老人保健事業

予算額 540,899千円
 収入 238,165千円 (44.0%)
 支出 228,893千円 (42.3%)

4. 公平委員会

予算額 269千円
 収入 216千円 (80.3%)
 支出 50千円 (18.6%)

5. 白帆荘運営事業

事業収益予算額 245,000千円
 収入 82,186千円 (33.5%)
 事業費用予算額 240,000千円
 支出 89,559千円 (37.3%)

(4) 町債

○一般会計債

種 類	未 債 還 額
総務債	1,134千円
土木債	36,918
都市計画事業債	97,945
臨時地方道整備事業債	314,473
新規市町村道整備事業債	17,500
下水道債	2,100
消防施設整備事業債	16,576
教育債	678,672
小学校債	67,236
幼稚園債	61,073
社会教育債	118,035
保健体育債	2,670
その他	10,490
合 計	1,424,822

○特別会計債

種 類	未 債 還 額
白帆荘建設事業債	13,866千円
簡易水道建設事業債	412,600
合 計	426,466

(5) その他の

登録国債担保権	5,000千円
白帆荘改築出資金	40,000

スポーツの秋

町民体育祭では

行方地区が優勝

スポーツの秋、十月は町民体育祭をはじめ、親善球技格技大会など様々な大会が開かれました。

にかけた人、参加する事に意
義があつた人、お子さんの応
援に出かけた人、はては付合
いでかり出された人、いずれ
にしても、多数の町民の方が
スポーツを楽しんだのではない
でしようか。

増加し、スポーツが体力づくりに、またコミュニケーションの場として定着してきたようです

「体育の日」の十月十日、町恒例の町民体育祭が開かれました。

小さな肩に
大きな期待がかかります
(小中学校対抗リレーから)

月十四日麻生町中央公民館において開かれました。大会には郡内の小学生豆剣士から、一般の有段者まで二百名以上が参加し、麻生町からも各地区の少年剣友会はじめ中学生・一般と多数が参加しました。

麻生中が優勝

行方郡劍道祭

居合道演武が行われ祭りを盛りあげました。

◎ 小学生団体戦	二位 行方少年剣友会
◎ 中学生団体戦	三位 小高少年剣友会
◎ 優勝 麻生中学校	三位 麻生第一中学校
◎ 三位 倉河昌弘（麻生一中）	三位 中学生男子個人戦
◎ 一般団体戦	三位 麻生第一中学校
◎ 二位 麻生警察署	三位 麻生Aチーム
◎ 三位 麻生Aチーム	三位 麻生Aチーム
◎ 一般個人戦	三位 麻生Aチーム
◎ 優勝 渡辺勝男（麻生警察）	三位 渡辺勝男（麻生警察）
◎ 二位 勝間田忠彦	三位 勝間田忠彦
三位 今泉 弥	三位 今泉 弥

月七日麻生小体育室で開かれました。

三位 島並愛姫会
小高バレー・ボーグルク
ラブ

豆劍士もがんばりました

地区対抗の勝敗は最終競技の綱引きまでもつれこみ少數精銳の行方（「行方小PTAだより」から）が見事優勝を飾りました。以下順位は、麻生・大和（同点二位）太田・小高の順でした。

◎成績女子
「一部リーグ」
優勝 行方ママさん
二位 エンジエルス
三位 麻生ママさん
〔二部リーグ〕

達をはじめ、来賓の方・体育祭の係員まで母校の応援に熱がはいりました。（男子優勝麻三、女子優勝六日）

を一部リーグと二部リーグに分け、それぞれのリーグで優勝を争い、どのチームにも優勝のチャンスが与えられる。

* 紙面の関係上、親善球技
格技大会の結果は掲載でき
ませんでした。



第七回臨時議会

教育委員に菅谷格さん

—シートベルト着用推進を決議—

麻生町議会第七回臨時会が
十月十七日開催されました。

議会は町長の町政報告の後
議案二件、決議一件の審議が
行われ、すべて原案どおり可
決されました。

〔議案第四十二号〕

教育委員会委員の任命につ
いて

菅谷 格氏（大字於下）

根本 宗一氏（大字四鹿）を
教育委員会の委員に任命する

にあたり、議会の同意を求め
たものです。これは、荒張坦
氏が昭和五十九年九月三十日
根本 宗一氏が十一月一日に
任期満了となるためです。
(根本宗一氏は再任)

〔議案第四十三号〕

昭和五十九年度麻生町一般
会計補正予算（第三号）
歳入歳出予算の総額に歳入
歳出それぞれ一千百一十九千
円を追加し、歳入歳出それぞ
れ三十二億八百五十六万一千
円としたものです。

シートベルトの効用



シートベルト着用運動に関する決議
交通事故から尊い人命の損傷を防止し、かつ安全運転意識の高揚を図るうえからシートベルト着用運動の推進は極めて有効な方策であり、町議会は全町民とともにシートベルト着用運動を強力に推進する旨決議したものです。

麻生町議会は、シートベルト着用推進を決議しましたがシートベルトの効用はどこにあります。シートベルトは交通事故のとき、致命傷になりやすい頭であるのでしょうか。

10人のうち5人は

助ったはず

シートベルトが あなたの命を守ります

では時速二十キロで固定壁にぶつかったときの衝撃はどのくらいかというと、体重の六倍以上の力が加わるのです。わずか時速二十キロのスピードでも腕や足だけでは耐えられず、車に乗っている人の体

乗車中に死亡した人たちがいました。十人のうち五人は助かります。シートベルトを締めることがあります。

火災シーズンをひかえ

訓練の成果を競う

消防ポンプ操法大会

第十六回麻生町消防ポンプ

成績

◎小型ポンプ操法
(三十四部が参加)

操法大会が、十月二十八日麻生中学校校庭で開催され

ました。

操法大会は、ポンプ操法の敏速さ、確実さを競うことにより、火災の際には諸般の要求に対応できるよう行われま

す。

大会の何週間も以前から、各地区で消防団の方々が、遅くまで練習する姿がみられましたが、各部とも日頃の訓練の成果を十分発揮した、すばらしい操法技術をみせてく

れました。◎ポンプ車操法（三部が参加）優勝 本部第二（下瀬）

シートベルトを締めている場合



訓練の成果を競う

消防ポンプ操法大会

第十六回麻生町消防ポンプ

成績

◎小型ポンプ操法
(三十四部が参加)

操法大会が、十月二十八日麻生中学校校庭で開催され

ました。

操法大会は、ポンプ操法の敏速さ、確実さを競うことにより、火災の際には諸般の要

求に対応できるよう行われま

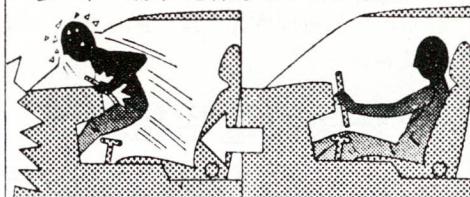
す。

大会の何週間も以前から、各地区で消防団の方々が、遅くまで練習する姿がみられましたが、各部とも日頃の訓練の成果を十分発揮した、す

ばらしい操法技術をみせてく

れました。◎ポンプ車操法（三部が参加）優勝 本部第二（下瀬）

シートベルトを締めていない場合





(7)

たばこを吸っているところを見た

母親「まだ中学生なのに、たばこを吸うなんて、とんでもない。二度と口にしないでちょうだい。たばこが健康に悪いことぐらい知ってるでしょ。伸び盛りの体には特に良くないのよ！」

子供「成長期の僕によくないのなら、これから老後に向かう45歳のお父さんにはもっと悪いんじゃない？なぜ僕にだけ言うのか？」

母親「……」——ピシャリと言ったつもりが、予期せぬ子供の切り返しにあって、しどろもどろになっているお母さん。たばこなど吸わせたくないという気持ちはよく分かるのですが、子供の心に響かないどころか“へ理屈”を言わせる結果を招いています。作戦を変えたほうがよさそうです。

頭ごなしにしかりつけても、その効果はほとんど期待できません。他律から自律へのステップ——第二反抗期の子供に対し「こうしなさい」「いけません」といった“命令・禁止語”を多用するのは、いたずらに感情的な反発を招くだけです。では、どうすればいいのでしょうか。

「おいしい？ いつから吸ってるの？」とまず穏やかに聞いてください。そして「でも、どう見ても似合わないわね、そのスタイル」と付け加えます。命令語ではない、親の不安と皮肉の入り混じったこの言葉が、子供にはこたえるはずです。

■たばこを吸う背景には交友関係が——

中学生がたばこを吸うのは、一つは仲間意識からです。だれかが買ってきて回しのみをする。おまえも吸えよ、といわれて断ったら仲間はずれにされるという不安——。あるいは、ちょっと背伸びして、大人になった気分を味わう。してはいけないことを皆でやって秘密を共有する。たばこは、仲間意識を確認する媒体としての役割を果たしていることが多いのです。ですから、たばこを吸うという行為の背景には、必ず交友関係があると考えていいでしょう。

■喫煙は認めないと“き然とした態度”が必要——

頭ごなしにしかりつけるのは逆効果になりかねませんが、喫煙は絶対に認めないと“き然とした態度”は崩してほしくないものです。

「たばこは、中学生には早すぎる。おまえからみれば不合理な感じがするのも仕れないが、世の中には、大人になるまでがまんしなければならないことが沢山ある。今のおまえには、大人の一方的な押しつけとしか映らないだろうけど、その答えは、20歳をすぎてから自分で出しなさい。とにかく、今はたばこはいけない」

たばこは、非行への一つの入口です。親の接し方次第で、子供は救われもし、泥沼へと追いやられることになります。今の時代にたばこぐらい、といった甘い認識あるいは“理解ある態度”は、将来に禍根を残しかねません。また、子供の“へ理屈”にたじろいで、たばこを黙認してしまうのも問題です。

子供がたばこを吸うのを見つけたときは、お父さん、お母さん、あなたの生き方が問われていると思ってください。確固たる生き方をしていない人ほど、子供に言い負かされたり、逆に、子供に迎合する態度をとってしまうことになるのではないかでしょうか。

国保からのお知らせ

該当する方は、すぐに届出を ——退職者医療制度保険——

退職者医療制度保険が今年の10月1日からスタートして1ヶ月が過ぎました。該当すると思われる方で、まだ役場に届けを提出していない方はございませんか。

次の条件に当たる方が退職者医療制度保険に該当します。

1. 国民健康保険の加入者であり、70歳未満の方（老人保険制度に該当する方は除きます）
2. 厚生年金や共済組合等の加入期間が20年以上であるか、又は40歳以後の加入期間が10年以上になる方で年金の支給を受けている方。

退職者医療制度保険の被保険者になりますと病院等の窓口での支払いが少なくなりますので大変有利な制度です。

詳しくは役場保健衛生課・国保係にお尋ねください。

家庭保育電話相談が 始まりました

子育ての相談に応じます

0才児から5才児前後の乳幼児の育児相談に電話で応じます。お気軽にダイヤルして下さい。

- 実施保育園 麻生保育園
TEL (2) 0522
- 相談日 毎週 火曜日・金曜日
午前10時～午後3時まで

保育園では、通常の保育時間に電話相談を受けていますので、都合により再度相談をお願いすることもあります。

身体障害者福祉週間 12月9日～15日



“人権”について 考えてみましょう

12月4日～10日は「人権週間」

世界人権宣言が誕生した12月10日の「人権デー」を記念して、12月4日からこの人権デーまでの1週間を「人権週間」としています。期間中は全国各地で「人権」にちなんだ催し物などが開催されます。この機会に、あなたも「人権」について考えてみてください。

12月は 年末調整の時期です

税の
窓
⑥

年末調整とは、毎月の給与から天引きされていた所得税を、その年の最後に給与の支払いをする際に精算する制度をいいます。

年末調整をすることによって、通常サラリーマンは確定申告を要しないことになります。

◎配偶者・扶養控除に注意

年末調整での間違いの多くは、控除対象配偶者や扶養親族に該当しないにもかかわらず、控除対象者として取扱う例です。

控除対象者や扶養親族に該当するかどうかを判定する場合の所得要件は、次のとおりですから注意してください。

区分	所得要件
その所得が自分の勤労による事業所得、給与所得、退職所得又は雑所得（以下、「給与所得等」といいます。）だけである人	33万円以下
その所得が給与所得等以外の所得だけである人（利子・配当・不動産譲渡所得）	10万円以下
その所得が給与所得等と給与所得等以外の所得との両方である人（給与所得等以外の所得が10万円未満の人に対する）	給与所得等の33分の10と給与所得等以外の所得との合計額が10万円以下

科学万博ニュース



ふるさと クリーン作戦を実施 (12月2日)

科学万博100日前キャンペーンの一環として、県下一斉にふるさとクリーン作戦が実施されます。万博には国内外の人達が大勢訪れます。皆さんも身近なところからクリーン作戦を実施してください。

科学万博100日前大会

※ 59年12月7日

※ 筑波学園都市

婦人団体による万博音頭コンテストが開かれます。もちろん麻生町の婦人会も参加します。

社教
だより
⑥

“麻生の
帆曳き展”に
おいでください

霞ヶ浦の風物誌であった、帆曳き舟による漁法を、模型・写真などで再現します。

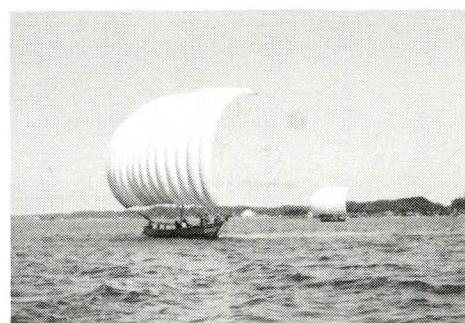
期 日 12月4日～12月14日

場 所 麻生町中央公民館
(ロビー、談話室等)

展示内容

- ・帆曳き舟の模型
- ・写真
- ・帆曳きに関する道具
- ・実物の帆
- ・ビデオ「新日本紀行」を上映

主 催 麻生町教育委員会



姿を消しゆく帆曳き船

